兵庫県　次世代産業雇用創造プロジェクト/水素関連産業市場への企業参入支援事業

「水素社会の将来展望とその動向」

主　催：(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)
兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト推進協議会

AMPIでは、次世代エネルギーとして期待されている水素を利用した社会の構築に向け、水素産業に関連した基盤技術を理解し、企業参入の促進を図るためのセミナーをシリーズで開催致します。今年度は我が国における取組状況を皮切りに、水素ステーションや地産地消のエネルギー供給システム、燃料電池、水素エネルギー関連部材などについて、3回のセミナーを予定しています。

第1回目の今回は、「水素社会の将来展望とその動向について」と題し、水素エネルギーの製造、貯蔵・輸送、利用に関する研究開発の現況を海外の状況を交えて解説を行います。

日　時：　平成27年11月27日(金)　14:00～17:00　(交流会:17:15～18:45)

場　所：　尼崎商工会議所　7階　702号室　(尼崎市昭和通3町目 96　TEL.06-6411-2251)
(阪神尼崎駅から北へ徒歩5分:http://www.amacci.or.jp)

定　員：　60名

参加費：無　料　　(交流会参加者は2，000円)

【講演内容】

『水素社会の実現に向けての技術動向と課題』 14:10 ～ 15:30

広島大学 先進機能物質研究センター 教授(センター長)　　小島　由継 氏

我が国は「エネルギー基本計画」において明確に水素利用の導入拡大を宣言し、家庭用燃料電池の普及、商用ベースでの燃料電池自動車の先行販売など、技術的にも世界トップクラスです。
本講演では水素エネルギーの製造、貯蔵・輸送、利用に関する研究開発の動向について広島大学での取組も含め紹介し、今後の課題について述べます。

『水素エネルギー社会に向けた取組み』　15:40 ～ 17:00

日本エア・リキード㈱ ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾋﾞｼﾞﾈｽ&ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ事業部 事業推進部長　那須　昭宣 氏

日本および欧米における水素ステーション事業および今後の見通しについて説明します。水素ステーション建設は、今後普及拡大期を迎えるに当り、技術面・コスト面での課題が多く、幅広い分野での協業が必要な状況にあります。

申　込　み：　FAX またはメール(E-mail: monodukuri@ampi.or.jp)

締　　切：　11月19日(木)

問合わせ:(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)

TEL:　06-6412-7736　FAX:　06-6412-8266　HP: http://www.ampi.or.jp/

後　援(予定):兵庫県、尼崎市、姫路市、兵庫県立大学産学連携・研究推進機構、尼崎商工会議所、(公財)尼崎地域産業活性化機構、(公財)新産業創造研究機構、(公財)神戸市産業振興財団、(協)尼崎工業会、(一財)明石市産業振興財団

「水素社会の将来展望とその動向」申込書

AMPI ものづくり支援センター宛　FAX ： 06－6412－8266　　申込日　月　日

（繋がらないときは番号の前に 186 を付けてダイアル下さい）

会社名		**住所**		
電話番号		**E-mail**		
FAX 番号				
連絡窓口				**懇親会参加**（参加者は○）
参加希望者	**氏　名**	**所属または役職**		

セミナーの今年度の予定：

第２回：平成２８年１月下旬頃　水素サプライチェーン、水素利用技術など

第３回：平成２８年２月下旬頃　燃料電池、自立型エネルギー供給システムなど

燃料電池バスとエア・リキードの水素ステーション

（日本エア・リキードの HP より）